

準夜…休日準夜診療 午後5:00~10:00
歯科…休日歯科応急診療 午前9:00~午後5:00
※医療機関が変更になる場合もあります。確認の上、受診してください。

日程	行事・イベント・相談 (相談の時間は受付時間)	けんこう 場所の指定がない場合は保健センター (時間は受付時間)
1 水	町議会第2回定例会 本会議 ※議会日程については議会事務局へ ☎557-7693	医療機関案内 24時間受け付けます 東京消防庁救急相談センター ☎042(521)2323または#7119 東京都医療機関案内サービス ☎03(5272)0303
2 木	町議会第2回定例会 本会議	マタニティクラス4日目 午前9:30~9:50
3 金	町議会第2回定例会 本会議 ※会議の進行次第では、休会となることがあります。	進夜 羽村市平日夜間急患センター ☎555-9999 歯科 羽村市 うすい歯科医院 ☎579-1199
4 土	全町一斉清掃 午前8:00開始 ☎557-0544(小雨決行) リサイクルプラザ第一日曜日の粗大ごみ受け入れ日 午前9:00~午後4:30 (正午~午後1時除く) ☎557-7612 (当日電話申込み)	
5 日		
6 月	町議会第2回定例会 総務産業建設委員会	健康・育児・栄養・歯科相談 午前9:30~11:00
7 火	町議会第2回定例会 厚生文教委員会	
8 水	町議会第2回定例会 議会運営委員会	巡回健康・育児相談 午前10:00~11:30 寄り合いハウスいこい
9 木		
10 金		進夜 福生市保健センター ☎552-0099 歯科 羽村市 宇野歯科医院 ☎555-8241
11 土		
12 日	福祉よろず相談 午後1:30~3:30 ふれあいセンター 問合せ 社会福祉協議会 ☎557-0165	
13 月	町議会第2回定例会 本会議・全員協議会	健康・育児・栄養相談 午前9:30~11:00 3~4カ月児健診 (H28年2月生) 午後1:30~2:15 1歳6カ月児健診 (H26年11月生) 午後1:00~1:40
14 火	町議会第2回定例会 本会議・全員協議会	
15 水	身の上・行政相談 午前9:30~11:30 町民会館1階会議室 法律相談 午前9:00~11:40 町民会館1階会議室 ▶予約(8人)は15日(水) 午前8:30~総務課へ ☎557-0501	BCG接種 (H27年12月~H28年1月生) 午前10:00~11:30
16 木		
17 金		
18 土		
19 日	みずほエコパークフリーマーケット「みずほ青空市」(雨天中止) 午前9:00~午後1:00 ☎557-5364 ふれあい運動会 午前10:00~長岡コミュニティセンター 心の相談 午後1:45~4:00 ふれあいセンター ▶予約(3人)は13日(月)~17日(金) 午前8:30~社協へ ☎557-0165	進夜 福生市保健センター ☎552-0099 歯科 羽村市 沖倉歯科 ☎555-4331
20 月		
21 火		健康・育児・栄養・歯科相談 午前9:30~11:00
22 水		
23 木	教育委員会定例会 午前9:00~ スカイホール会議室 問合せ 教育課 ☎557-6682	3歳児健診 (H25年5月生) 午後0:50~1:30
24 金		
25 土		
26 日		進夜 福生市保健センター ☎552-0099 歯科 羽村市 おざわ歯科クリニック ☎579-1500
27 月		
28 火	身近な法律相談 午前9:30~11:30 ふれあいセンター ▶予約(4人)は20日(月)~24日(金) 午前8:30~社協へ☎557-0165 成年後見利用相談 午後1:30~3:30 ふれあいセンター ▶予約(4人)は20日(月)~24日(金) 午前8:30~社協へ☎557-0165	健康・育児・栄養相談 午前9:00~11:00 歯科健診 2歳児(H26年5月生) 午後1:00~1:45 2歳6カ月児(H25年11月生)
29 水		
30 木		
7月3日		進夜 羽村市平日夜間急患センター ☎555-9999 歯科 羽村市 加藤歯科クリニック ☎554-8887

住民課・税務課の窓口
毎週木曜日は午後8時まで
6月は2日・9日・16日・23日・30日です
問合せ ▶住民課 ☎557-7548
▶税務課 ☎557-7519

消費生活相談窓口
相談日は毎週火・金曜日です
問合せ 産業課 ☎557-7633



みんなのけんこう

保健センター 石畑 1970 TEL557-5072



各種健康診査が始まっています

受診期間終了間際は大変混み合いますので、早めの受診をお勧めします。
※詳しくは、今月号と一緒に配布した『健康診査・検診一覧表』をご覧ください。
～特定健康診査 予約受付中～
▶公立福生病院 平日の午前中
▶保健センター 6月26日(日) 午前中
※受診を希望される方は、保健センターに事前に予約をしてください。
※対象の方には、すでに受診券などを郵送しています。届いていない場合は、ご連絡ください。

成人歯科検診が始まります

費用無料

対象の方は、ぜひこの機会にご受診ください。
実施期間 7月1日(金)~10月31日(月)
(歯科医療機関の休診日を除きます)
実施場所 町内指定歯科医療機関
対象 町内在住の30歳、40歳、50歳、60歳、70歳の方
持ち物 受診券(はがき)、健康保険被保険者証
※対象の方には、6月中に受診券(はがき)を送付します。詳しい受診方法などは、受診券(はがき)をご覧ください。

巡回健康・育児相談

予約不要

費用無料

日時 6月10日(金) 午前10時~11時30分
場所 寄り合いハウスいこい
内容 健診結果や生活習慣病予防の相談、血圧測定、育児の相談、乳幼児の身体計測など
※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ほね 骨年齢チェック~骨密度を測りませんが~

費用無料

日時 7月14日(木) 午前・午後 (1時間程で終了)
場所 保健センター
対象 ▶午前…実施日現在18歳~49歳の女性 (5月に測定した方は受けられません)
▶午後…実施日現在50歳~64歳の女性
定員 午前…25人、午後…35人 (申込順)
内容 骨密度測定(超音波法)、栄養アドバイスなど
申込み 6月6日(月)から電話で保健センターへ
※午前中は託児がありますので、お子さま連れでも参加できます。詳しくは、お問い合わせください。

健康づくり調理師研修会

地場野菜や栄養・健康などのお話、地場野菜を120g以上使った料理の調理実演・試食を行います。
日程
【第1回】▶1日目…7月7日(木)▶2日目…7月13日(水)
【第2回】▶1日目…7月20日(水)▶2日目…7月26日(火)
時間 午後2時~4時
会場 【第1回】▶1日目…西多摩保健所
▶2日目…東青梅市民センター
【第2回】▶あきる野市中央公民館
講師 ▶1日目…西多摩農業改良普及センター職員および西多摩保健所職員
▶2日目…酒井文子さん(食育・野菜料理コーディネーター)
対象 調理師、飲食店や食料品販売店などで調理の業務に従事している方
定員 各回50人(申込順)
費用 1人500円
申込み 西多摩保健所 ☎0428(22)6141

お子さまの健やかな成長
瑞穂町では、3~4カ月児健康診査から4歳児歯科健康診査まで、成長の節目に合わせた乳幼児健康診査を実施しています。
乳幼児健康診査の目的は、乳幼児の病気の予防と早期発見、および健康の保持・増進です。病気の予防と早期発見も重要ですが、お子さまの成長と健康を改めて確認してもらう機会でもあります。その中で「この育て方でいいのだろうか」といった育児に関する相談を受けることがあります。お子さまの成長は嬉しいものですが、悩みはつきないものです。
健康診査では、小児科医師や歯科医師の診察をはじめ、保健師、栄養士、歯科衛生士のスタッフによる個別相談を実施しています。お子さまの成長と一緒に確認しながら、これまでの育児を振り返る機会として、また、これからの育児に役立つ情報を得る場として、乳幼児健康診査をぜひご利用ください。

保健師からの
ちよつと耳寄りな話



紹介します！

皆さんの写真や大切なもの、活躍している身近な人なども紹介できますので、お気軽にお寄せください。

申込み 秘書広報課 ☎557-7497

写真は、昨年6月に残堀川で撮影したカルガモの親子です。親ガモの後を雛がス～イスイと泳ぐ姿は、なんともいえない可愛らしさです。

残堀川では、カルガモやカワセミをはじめとした水辺の鳥が観察できます。野鳥は警戒心が強いので、離れた場所からそっと観察しましょう。



カルガモ

民謡全国大会に出場



南平にお住まいの菅原みどりさんが6月26日(日)にNHKホールで開かれる「第29回日本民謡フェスティバル2016」に出場します。これは、全国各地の代表者の中から、グランドチャンピオンを決める大会です。

昨年10月に開催した「三多摩民謡連盟コンクール決勝大会」で「古調文字甚句」を歌い160人中1位を獲得し、本大会の出場権を獲得しました。

民謡一家に生まれ、幼い頃から常に民謡に接する環境で、自然と民謡を歌ってきた菅原さん。「大きな大会に出場するのは初めて。稽古でやってきたことをすべて出し切るように頑張りたい」と意気込んでいました。

つた 想い出の蔦



▲郷土資料館職員による種の同定

【石畑にお住まいの川嶋さんからの紹介】

これは、我が家の庭に、50年も前からある蔦です。丸く剪定しており、秋にはクリーム色の花が咲き、たくさんの蜜蜂が戯れる優雅な光景が見られます。主人と一緒に、大事に育ててきました。主人が亡くなる前、私が蔦を剪定する様子を、椅子に腰かけながら笑顔で見ていたことが思い出されます。主人の残した宝物です。

【郷土資料館より】

調べたところ、この蔦は「キツタ(ウコギ科)」という植物です。雑木林でしばしばみられる植物ですが、このような形に仕立てられているのは、大変珍しいことです。

不意の地震

私の父は明治35年(1902)の生まれでしたから、関東大震災(大正12年1923)に22歳の頃遭遇しました。その頃の瑞穂町は母屋は葦葺き、物置は杉皮葺きの家がほとんどだったそうですが、都内には既に瓦葺きの民家が多く、父は揺れと同時に雪崩の如く落ちる屋根瓦の恐怖を語っていました。瓦はその後の品不足で復興も儘ならず、緊急に米国へ屋根材のトタンの支援を頼まざるを得なかったそうです。そのトタン材で、旧役場庁舎は葺かれました。

従って常に「地震国日本が、何故寺社の真似をして瓦屋根を目指すのだろう。メーカーとそれに関係ある組織の謀略にさえ思える」と話した事があります。以前は喪家だけが着用した「黒服」を紳士服チェーン店の宣伝が奏効し、黒色一色の式場になった現代と符合する気がします。今や当町も、重い瓦屋根がほとんどの時代に突

入しています。「不意の地震に不断の用意」という標語を知ってはいても、その為に難しいところもあります。この言葉は北村西望作の凜々しい若武者と獅子の像『燈臺』と共に、有楽町の数寄屋橋跡公園に私の学生時代に見たように、今も関東大震災を忘れないように佇立しておりました。震災後10年を経た昭和8年(1933)9月1日に、震災記念塔としてここに建立されております。

近くに『社会を明るくする運動発祥の地・銀座』の銘板もあります。戦後の混乱から立直る為に、中央区銀座の商店街が「銀座フェア」の一環として始めた運動が、現在のように全国的に広まった事は誠に喜ばしいことではあります。



町長 石塚 幸右衛門



人口と世帯

人口	33,797人	(25人減)
男	17,194人	(22人減)
女	16,603人	(3人減)
世帯	14,676世帯	(12世帯増)

5月1日現在
()は前月比

